



よい子 つよい子 できる子

新井小学校たより 9月号

令和元年 9月 25日

HPアドレス <http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/arai-s/>

学校評価について

校長 宮野 正則

学校評価の目的は？

当校では、年2回、学校評価を実施しています。保護者のみなさんからも「保護者アンケート」という形式で、7月に1学期の学校の教育活動や児童の様子について4段階評価と記述による評価をしていただきました。

ところで、学校評価は何のために行うのでしょうか。実は、学校評価は法律上の義務なのです。平成19年6月の学校教育法の改正により、学校設置基準(平成14年制定)に規定されていた「学校評価」と「情報提供」が、法律上の義務として位置づけられました。

そして、学校評価は、学校運営や教育活動をよりよく改善していくこと、また、学校が保護者や地域に結果を説明し連携・協力を強めることなどを目的としています。

学校評価の方法や内容については、学校により異なります。当校では、教職員による自己評価、児童による学習や学校生活に対するアンケート、保護者によるアンケートなどを実施しています。さらに、学校運営協議会で評価結果等を説明し、委員のみなさんからも意見をいただけてきました。

学校評価をどのように生かすのか？

では、学校評価をどのように生かしているのでしょうか。学校では評価結果を全教職員で議論し、改善策を検討します。その過程において、保護者のみなさんの意見等も積極的に取り入れます。例えば、「運動会で熱中症対策のためのテントが少ない」というご指摘があります。改善に向けて、「児童の応援席用のテントはどれだけ必要で、どのように確保するか。業者からレンタルする場合、どれくらいの経費がかかり、どこから支出するか。町内から借用できた場合、運搬をどうするか。設置や搬出入など、教職員だけでは労力が足りないが、ボランティアは集まるか」など、クリアすべき課題は少なくありません。学校だけでは限界がありますので、PTAや新井小学校を応援する会など、保護者や地域との連携・協力が必要になります。

学校評価の結果を公表するのは？

教育活動等に関して積極的に情報提供することが、法律で学校に義務づけられており、学校評価の結果も含まれています。それは、学校の取組等が保護者や地域から理解され、連携・協力を得られてこそ成果を上げることができるからです。そのため、評価結果や改善方針等の積極的な公表に努めてきました。

今月の学校だよりでは、今年度前期の保護者アンケートの結果を紹介します。保護者のみなさんの評価や意見から子どもたちの実態や学校の取組等を理解していただくとともに、それぞれの立場からアイデアをいただき、改善を図っていきます。



「教育活動に関するアンケート」集計結果（令和元年7月実施）について

当校では、各項目の経年変化、子どもと保護者の評価の差異などの数値結果をきちんと受け止めるとともに、結果の背景や数値に表れない思いなどを推察しながら指導に当たっていきます。平均数値から見取することはあくまで傾向です。全体傾向を把握するとともに、それ以上に一人一人の子どもの実態を注視して指導していくことは、これまでと変わりません。

自由記述においては、職員が気付かなかったことや改善に向けての考えなど、みなさまからたくさんのご意見をいただきました。また、心温かいメッセージも頂戴し、がんばる意欲が高まりました。個別に対応すべき内容を除き、原則すべてのご意見を「わかたけ通信」に掲載いたしました。学校だより9月号では、その中から抜粋して掲載します。

“全職員が新井小学校の子どもの担任である”と意識し、「教える、ほめる、叱る」のバランスよい指導を大切にして、これからも取り組んでまいります。

【アンケート項目の結果から】

1 あいさつについて

アンケートNo.13「お子さんは、家庭や地域で、進んであいさつをしていますか。」では、昨年度より2%上回る68%の肯定的な回答でした。児童の88%は肯定的な評価で、中・高学年が率先して挨拶する姿も見られます。学校では、明るく元気なあいさつができるように、様々な機会をとらえてあいさつ運動を行っています。学校運営協議会委員や保護者、地域の方々からもあいさつがよくなってきているという声をいただきますが、個人差が大きいのが実際のところ。これからも指導を継続していきますが、家族内でも気持ちのよいあいさつを交わす機会を増やしていただきたいと思えます。



2 言葉遣いについて

アンケートNo.5「お子さんは、正しい言葉遣いをしていますか。」では、59%が肯定的な回答でした。今年度は、児童の評価項目を「学校や家で、正しい言葉遣いで話をしていますか。」と変更しました。「家で」というキーワードを付け加えたことにより、肯定的な評価82%と昨年度より下がり、いつでも正しい言葉遣いが身に付いているとは言えない結果です。全学年を通して「はっきりいいえ」と答えている児童も少なくありません。

言葉遣いは、人間関係を良好にするだけでなく、心を豊かにします。学校では、あたたかい言葉遣いをすると自分も相手も気持ちがいいということをいろいろな場面で指導しています。学校でも、適切な声量で話すことも含め、引き続き根気よく指導しますので、ご家庭でも言葉遣いについて声掛けをお願いします。月1回開催している「子育て広場」では、これらの悩みを話題にし、解決のヒントを得た保護者もおられました。

3 読書について

アンケートNo.10「お子さんは、家でよく読書をしていますか。」では、33%が肯定的な回答でした。低い数値が数年続いています。新井小学校では、読書の時間を楽しみに本の世界に浸っている子どもの姿が多く見られます。創意ある継続的な取組や熱心な図書館ボランティアによる楽しい活動も続いています。

家で読書する姿が見られない要因を引き続き探り、学校の読書への取組が家庭での読書の意欲につながるように、これからも指導を継続します。ご家庭でも、家族みんなで読書の時間と場を工夫して、楽しんでみてはいかがでしょうか。

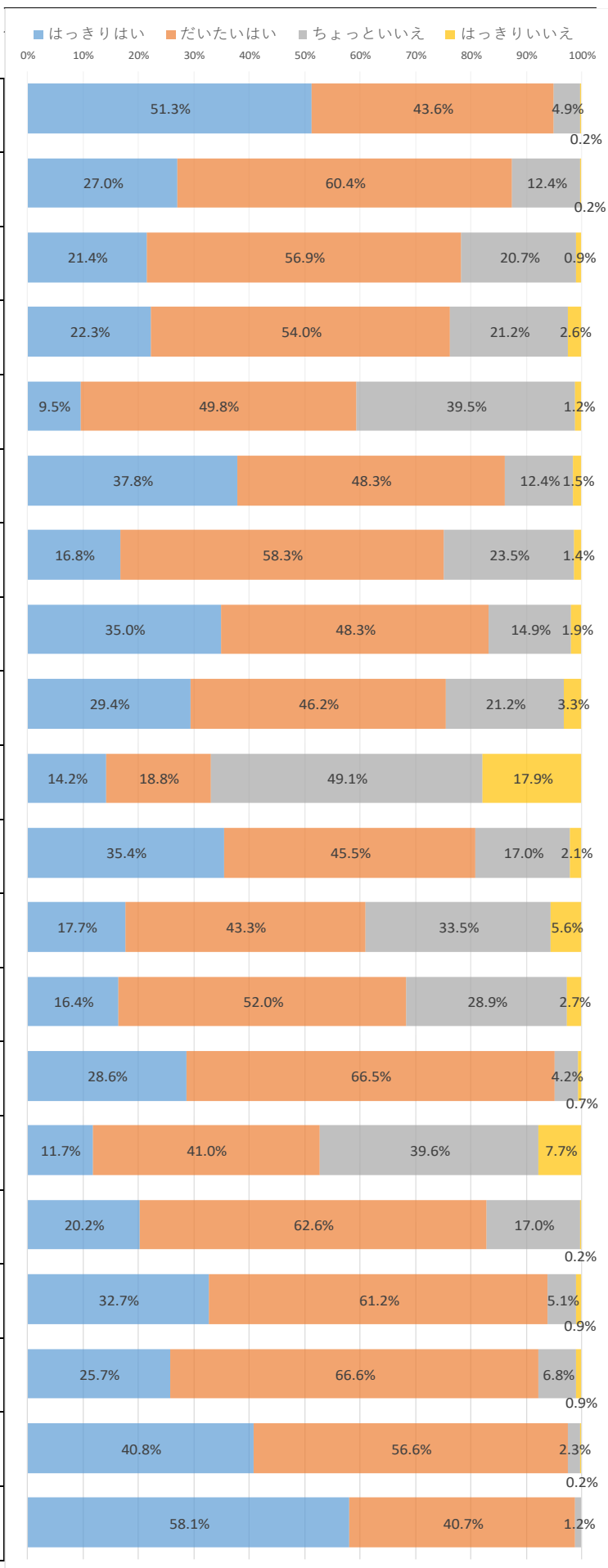


4 生活習慣や家庭のメディアルールについて

アンケートNo.11「お子さんは、早寝・早起き・朝ご飯の生活習慣が身に付いていますか。」では、昨年度に引き続き81%の肯定的な回答でした。

No.12「お子さんは、家庭で決めたテレビやゲームの視聴時間のルールを守っていますか。」では、学年差・個人差も大きかったです。肯定的な回答は昨年度より4%上がって61%でした。昨年度と比較して「はっきりいいえ」数値が大きく改善された学年が見られます。重点化した取組と日常的な取組を組み合わせ、これからも家庭と連携して指導を継続していきます。

1	お子さんは、学校生活を楽しいと感じていますか。
2	お子さんは、授業が楽しく分かりやすいと言っていますか。
3	お子さんは、授業の内容をほぼ理解していると思われますか。
4	お子さんは、自分の意見や考えを話せるようになっていますか。
5	お子さんは、正しい言葉遣いをしていますか。
6	お子さんは、特定の人だけでなく、男女を問わず誰とでも仲良く過ごそうとしていますか。
7	お子さんは、つらいことや苦しいことがあったときに、誰かに相談したり友達と協力したりして、自分から解決しようとしていますか。
8	お子さんは、学校での出来事をご家庭で話していますか。
9	お子さんは、家庭学習に取り組んでいますか。
10	お子さんは、家でよく読書をしていますか。
11	お子さんは、「早寝・早起き・朝ご飯」の生活習慣が身に付いていますか。
12	お子さんは、家庭で決めたテレビやゲームの視聴時間のルールを守っていますか。
13	お子さんは、家庭や地域で、進んであいさつをしていますか。
14	お子さんは、家庭や地域で、社会のルールを守って生活していますか。
15	お子さんと、将来について話し合っていますか。
16	保護者の皆様は、お子さんの学習や生活の様子を見て、ほめていますか。
17	学校・学年たより、面談、相談、連絡帳等を通して、学習や学校行事でのお子さんの様子を知ることができますか。
18	学校は、お子さんや保護者の悩み事等を相談しやすい環境を整えていると思いますか。
19	教職員は、児童に適切に対応していますか。 (教える、褒める、叱るなど)
20	教職員は、保護者に対して丁寧に接していますか。



【自由記述から】

1 学校生活・家庭との連携について



- ・ 入学、そして人数の多い学年で授業はどのように行われているのか、始めは不安でしたが、参観の場を何回も設けていただき、みんな落ち着いて授業を受けている姿を見て安心しました。これからもよろしくお願いします。(1年)
- お子さんの小学校入学は、保護者の方にとっても、不安や心配なことがあると思います。授業参観や行事などの場面で、子ども達の学校生活の様子や成長した姿を見ていただくことができ、学校としてもうれしく思っております。学校・学級が「居心地がよく、安心して生活できる場所」になるよう、今後も取り組んでいきます。
- ・ 新学期が始まり、心配事がありましたが、担任の先生へ相談したところ、すぐに対応してくださり、子どもの不安も消え、楽しく登校することができており感謝しています。前向きに声掛けをしてくださり、子どもも自信をもてるようになってきていると思います。(3年)
- 年度初めは、不安を抱える子どもが多いものです。子どもの様子をよく見ていただき、すぐにご連絡いただき、こちらこそ感謝しております。今後も、温かい目で子どもたちを見守るとともに、家庭と学校の連携を大切にしていきます。
- ・ 3年から4年になるクラス替えで、本人がクラスになじめない様子が伺えます。「学校が楽しくない」「行きたくない」と言うことが増えました。何でクラス替えをしたのか、今でも聞いてきます。家でも説明していきたくと思いますが、学校で様子を見てください。できれば時間が少し経ったので、子どもたちに詳しい説明をしていただけるとありがたいです。(4年)
- クラス替えについては、昨年度末に保護者・児童にそれぞれ説明したとおりです。確認させていただきたいのは“原則、クラス替えや担任の変更は1年単位である”ということです。学校では子どもの学力や交友関係、生徒指導上の問題等を考慮し、その年その年で最善の体制で臨みます。結果として昨年度と同じであったり、ある子には不本意なクラス替えであったりする場合もあります。全ての子が満足するクラス替えは極めて困難です。しかし、その中で居心地の良い環境にしようとする子どもは様々な努力をします。苦勞を体験し、苦難を乗り越えることでたくましくなり、それが子どもの社会性を育てることにもつながります。もちろん職員も全力を尽くします。子どもたちにも折に触れ、このことを伝えていきます。プラス思考で前向きに取り組んでいきませんか。
- ・ 7月6日(土)のPTA 連合会研究大会に参加させていただきました。メディア、主にネット使用について、これからの時代は使わせないで終わらせるのではなく、正しい使い方を親子・家族で学ばないと思いました。自分自身も知らないことが多いと感じました。(5年)
- 学校でも外部講師を招いた学習会を毎年行っています。私たちの生活に電子メディアは欠かせないものとなっていますが、便利な反面、大きな危険も潜んでいます。是非、保護者の皆さんも、お子さんが正しくメディアと関わっているかを見ていただき、ネット依存による悪影響やトラブルなどが発生していないか確認し、取り返しのつかない大きな問題が起きる前に、ご家族で話し合っていたいただきたいと思います。
- ・ 働き方改革がある中で、先生方も大変なのにもかかわらず、一人の生徒の状態をきちんと把握してくださったり、連絡を密にとって学校生活を支えてくださったりしているおかげで、「家にいるときよりも学校が楽しい」「〇〇が楽しかった」などと言って、意欲的な姿がある。とても感謝している。また、子どもに向き合うことに対して前向きになれなかったとき、先生方が熱心に対応してくださり助かりました。(6年)
- 子どものために学校・家庭が協力していかなければなりません。至らない点もあるかと思いますが、今後も子どもたちの様子をしっかりと見ていきたいと思っております。そして、何かありましたら、いつでもご相談ください。



2 学習活動・内容・指導について

・ 分かりやすく時間をかけて子どもに理解しやすい授業をしてくださっていました。ありがとうございます。時には難しすぎると感じるような問題も出してもらって刺激になります。(1年)
→ 学習の様子を見ていただきありがとうございます。基本的な内容の定着を図りつつ、子どもたちがステップアップできる課題を工夫していきます。

・ 授業中、お友達の声がうるさくて、先生のお話がよく聞こえないようです。何か対策を講じていただけないでしょうか。(1年)
→ ご心配をおかけしております。本人から話を聞き、学級でも話し合いの機会をもち、全員で気を付けています。元気で、自分の話をしたい子が多く、プラスな面でもありますが、話を聞くという大事なルールがまだ身に付いていない実態が見られます。徐々によい姿になってきているとは思いますが、今後もよりよい姿を目指して取り組んでいきます。

・ 細かい部分まで見ていただき、ありがたいです。子どもの性格に合わせた対応をしてくださっています。宿題でも理解しているのか不安なとき、先生へお伝えしたら学校で復習をしてくださったので、安心しました。(2年)

→ 保護者の皆様から、家庭での学習や生活の様子を教えていただき感謝しています。家庭での学習の様子を教えていただくことで、苦手なところや不安なところと一緒に確認することができました。ありがとうございました。今後も、子どもたちが楽しく安心して学校生活を送ることができるよう努めていきます。何か心配なことなどありましたら教えていただくとありがたいです。



・ はねうま学級でお世話になっていますが、繰り返し学習することで着実に学力が身に付いています。交流学級からの宿題もあり大変な量の時もありますが、毎日しっかりこなしています。「嫌だな」とは言いますが「やらない」とは言わないので、忍耐力も付いているのかなと思います。他の学校では、ここまで手厚い対応はないらしく、子どもに合った環境で学習できることをありがたく思っています。(2年)

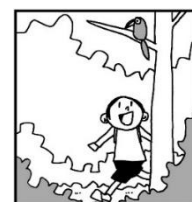
→ 毎日の宿題について、声掛け・確認・サポートをしていただき、ありがとうございます。保護者の方の声掛けが、子どものがんばるパワーにつながっています。学校と家庭で協力することで、お子さんの力が伸びていきます。今後も継続してご協力をお願いします。

・ 今年の運動会では、子どもたちの席の近くのテント設営や保冷材持ち込みなど、熱中症対策が以前より強化されていると感じました。普段の体育の授業や教室では、どのような対策がされているのかも気になります。(3年)

→ 熱中症対策についてご心配なお気持ちよく分かります。6, 7月の体育は、空調設備の行き届いた水夢ランドで水泳授業を実施していますし、その他の運動は、風通しのよい状態の体育館で実施しています。水分補給についてもその都度声掛けをしてきました。また、今年度から教室内にエアコンが完備されました。有効に活用し、熱中症未然防止を意識して授業を行っています。

・ 4年生の黄金清水探検に参加させてもらい、大変な道のりでしたが、みんなで力を合わせながら登る姿を見せてもらい、よかったです。危ないからと無くなっていく行事もあると思いますが、続けて行って欲しいと思いました。(4年)

→ 保護者や地域ボランティアのお手伝いがあるからこそ実施することができました。ありがとうございました。子どもたちが達成感や充実感を感じるとともに、新井の自然のよさを実感できたと思います。



・ これからの人生(学校、会社、社会)において、自分の考えや意見を他者にしっかり話さないといけないと思うので、人前で話ができるようになって欲しいし、そのような機会がたくさんあって欲しいです。(5年)

→ 「自分の考えを話す」「相手の考えを聞く」ことを大切にして取り組んでいますが、授業以外の場面でも「伝える」場面を増やしていくように学校全体で取り組んでいきます。

3 行事等について

運動会

- ・ 運動会の最前列でテントを張ったりする人がいて、後ろの人が大変迷惑をしています。そういうマナーは、しっかりと守るよう、注意していただきたいものです。(4年)
 - ・ 運動会の時に、保護者席で喫煙している方がいました。がんばっている子どもたちに対してとても失礼だと思いますし、ルールを守ることを子どもに教える立場の大人として残念に思います。(5年)
- 誰もが気持ちよく運動会に参加していただくことが学校としての願いです。そのために PTA 総会や奉仕作業の際に、マナーについてお話させていただいたり、『わかたけ通信』でお願いしたりしています。当日は、職員は子どもたちの指導や運営等で手一杯となりますので、気が付きましたらお互いに注意し合っていただけるとありがたいです。
- ・ 運動会で暑さ対策が、他の学校よりされていなかったような気がします。テントが少なく、競技を減らすこともなく(幼児レースなど)、塩分の入った飴も配られませんでした。低学年はクーラーの入った教室に戻っていたのは見ました。特に大きな問題も無く終わったのでよかったとは思いますが。(5年)
- 運動会の暑さ対策については様々な意見があることと思います。学校としては児童の安全を第一に対策を取ってきましたが、まだまだ完全とは言えません。そのような中、ほぼ計画通り安全に実施できたのは、PTA 役員等の皆様のご協力のおかげと感謝しています。来年度は各町内会から応援席用テントを借用することも検討していますが、搬出入方法や設置の労力等、課題も山積んでいます。いずれにしても今後は熱中症の危険があることを前提に運動会を計画していく必要があります。

【終わりに】

1 学期の終わりに校舎を回ると、授業にしっかりと向かう姿がありました。学校評価の結果を分析し、春にお示しした「グランドデザイン」に照らし合わせ、「新井小の子どもや地域にとって、最も必要なものは何か」を見極め、情熱を傾け、笑顔で前向きに取り組むこと、チームによる学校力を発揮していくことを再確認した職員一同です。

また、目標に照らした教育活動の見直し・精選により、退勤時刻が少しずつ適正化してきています。職員が子どもに寄り添いながらも、大事にすべきことに力を注げるよう、これからも教育活動を見直して、優先順位を決め、重点化や効率化を図りながら学校運営を進めていきます。

ご意見はしっかりと受け止めますが、新井小学校として変わらず取り組まなくてはならないこと、変えていかななくてはならないことに対して、それぞれしっかりと取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

主任児童委員・民生委員懇談会を開きました



9月2日(月)、各地区の主任児童委員、民生委員、学校職員が集まり、懇談会を開きました。

5時間目の授業を参観していただき、児童の学習の様子や校舎内の学習環境等をご覧いただきました。初めて来校下方も多く、興味を示しておられました。

懇談会では、学校の教育方針を説明し、地域での様子と関連づけて子どもたちの情報交換を行いました。「地域の行事への参加や外遊びが盛んである」「挨拶がよくなってきた」「傘を貸したら、親子で次の日に御礼とともに返しに来た」等、ほほえましいエピソードも話題になる一方で、「子育てで悩む親がいても情報交換の場が少ない」等、地域での課題も話題に上がりました。ともに考えていきたい視点です。

第2回学校運営協議会を行いました

8月2日（金）に、第2回の学校運営協議会を行いました。

昨年に引き続き、担任、級外職員、学校運営協議会委員がグループに分かれ、生活科・総合的な学習で取り組んできたことを紹介し、今後の活動について視点を紙面に書きながら協議や意見交換を行いました。学校運営協議会委員の方からは、活動のねらいや内容についての質問、地域人材や地域素材に関するアイデアをいただきました。また、情報交換を通して、改めて活動の意義や価値について、学校職員間で再確認することができた貴重な時間となりました。

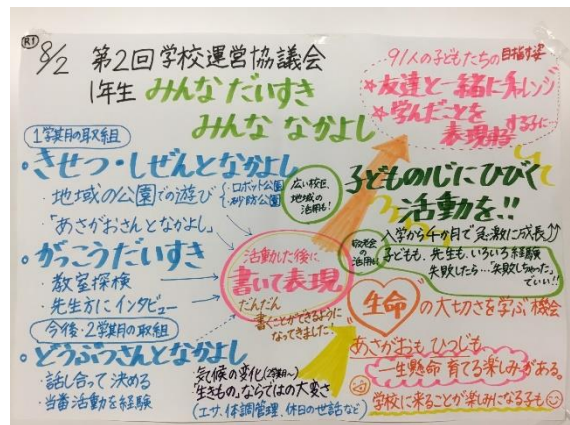
先生方との話し合いの中で、地域のよいところ、よい場所を話すことができてよかった。あいさつの話題が出て、親と大人が守ることの方がよいのではと思っている。
(学校運営協議会委員)



活動の目的に沿って、外国語活動との関わりや PC 活用についてアイデアをいただいた。また、地域の人材についても教えていただいた。(職員)



委員の皆さんの地域愛の思いを知る機会になった。校外学習等で子どもたちにも伝えていけると良い。(職員)



先生方の、子どもたちの自主性やよい面を引き出そうとしている姿に感動。年間の活動について説明され、それに対して質問する中で、児童の姿や担任の取り組む様子がよく分かり、とてもよい話し合いだった。(学校運営協議会委員)



畑の話題になった際に、日当たりだけでなく風向きも大切だと初めて知り、とても勉強になった。委員の岡本さんから、幼稚園での畑の取組も聞くことができ、それも参考になった。(職員)

地域PTAからの報告



7月上旬に、地域PTAが各地域ごとに開催されました。
話題に出たことについて、下記のように対応しました。これまで同様、保護者や地域の皆様から子どもたちを見守っていただきたいと思ひます。

【川西・窪地区】

- ・ 横断歩道を作ってほしい場所がある。直線だがカーブがあり、車からは横断する場所は見えにくく、スピードを出して車が来るので危ない。

【白山町北部地区】

- ・ 笠原建設の前の横断歩道に信号があるとよい。黄色い旗はぼろぼろで使える状態ではなく、旗を入れるものもない。横断歩道の白線が薄くなって見えづらい。

【川東・志地区】

- ・ 地域の方々に協力していただいて、見守り隊があればなお安全ではないか。

【白山町 南2地区】

- ・ 空き地になっているブロック塀が風化して、家の方が崩れかけている。
- ・ T字路の道路に、グレーチングの側溝が横断するように敷かれているため、雨の日に自転車通学の中学生がよく転倒している。通学中の小学生が巻き添えになりそうで危険である。

→ 安心・安全の視点から気付いた点を出していただきありがとうございました。学校からも要請をしますが、地域から市に対しての働きかけも有効です。そこで、地域部員さんには、「区長さんと話し合い、検討後、可能なら地区から警察に要望を出してはいかがでしょうか」と伝えました。

【川東・菅沼地区】

- ・ 定期的に子どもの状況を見ながら、バス停の見直しをしてほしい。卒業したあとに一人で乗っている子もいる。

→ 保護者同士で話し合っ、複数児童のいるバス停へ変更することは可能です。ただし、それぞれの児童の利便性を踏まえて、一番近いバス停を利用しているはずなので、安全上移動距離が遠くないよう留意してください。その旨地域部員さんにも伝えてあります。

【姫川原地区】

- ・ バス（麻芋田線）の1、2年生だけの下校時に、空いているからという理由で勝手に席を移動している。決まっている席に座らない。特に2年生は、高学年がいるときに注意したがきかない。バスの席は決まった席に座るよう、厳重に注意してほしい。そのバスに乗らず、美守の原信スーパーまで勝手に歩いてきた子もいたようだ。

→ 学校で事実を確認しました。決まった席に座ることは事前に約束していましたが、再度、確認と指導を行いました。バス通学している児童全員に注意を促し、安全意識を高めるよい機会となりました。ありがとうございました。

【経塚・広田地区】

- ・ 経塚町内の坂道を、自転車で下るスピードが少し危険という声があった。町内の子どもに限らず、公園に遊びに来る子も多い。

→ 夏休み前に全校一斉に指導し、重ねて学級でも実態に合わせて指導を行いました。9月の民生・児童委員懇談会でも話題にして、実態を把握するとともにその場の声掛け、見守りを依頼しました。

【白山町 南1地区】

- ・ 登校時、集合場所が車道ギリギリで待っている班が多い。気を付けてほしい。
- ・ 赤信号で待つときに、車道ギリギリで待っているの、気を付けてほしい。

→ 地域児童会の下校指導の際に、現場まで担当職員と一緒に歩き、場所を確認して指導を行いました。他の地区でも同様に、学年に応じて信号の待ち方や集合場所での安全指導を行いました。地域でも、危ない待ち方や渡り方をしていたら遠慮なく指導してください。

若竹フェスティバルのご案内

日ごとに秋の深まりを感じる季節となってきました。

2学期の大きな行事である若竹フェスティバルに向けて、各学年がそれぞれに工夫をこらし、取り組んできた成果をご覧いただければ幸いです。お誘い合わせの上、ご来場くださいますようご案内申し上げます。



記

- 1 日時 令和元年10月19日(土) 9:00~14:30
※10月21日(月)は、振替休業日です。

2 日程および会場

時間	内容	会場
8:50~ 9:20~ 9:25~11:20	・児童 文化ホールへ移動開始 ・校長挨拶 ・音楽発表会	妙高市 文化ホール
昨年度より開始時刻が遅くなりました。		
11:30~12:50 13:00~14:10	・移動、親子で昼食、作品鑑賞、休憩 ・体験活動 【1~3年、中学生、保護者、地域の方対象】 自分のペースでスタンプラリーコース 【4~6年対象】 じっくりエンジョイコース	新井小学校
14:15~14:25 14:30 14:30~15:30 15:30	・移動 ・帰りの会(1~6年) ・1~5年児童下校(SB14:45) ・後片付け(6年児童) ・6年児童下校(SB15:45)	作品展示 体育館・メディア アセンダー等

3 開場時間等

会場	時間	出入口
妙高市文化ホール	8:30 開場予定	ホワイエ側の1階出入口
新井小学校	9:00~14:30	児童玄関

4 その他

- (1) 小学校に入る場合は上履きを持参してください。下足は、靴箱や靴箱の上をご利用ください。
- (2) 小学校の駐車場は使えません。お車でのご来校はご遠慮ください。なお、矢代・姫川原・斐太南地区の皆様は、文化ホール駐車場もしくは、けいなん病院第4駐車場等をご利用ください。
- (3) 校地及び文化ホールは、禁煙です。
- (4) 個人で撮影した写真や動画は、個人及び家庭内でご利用いただき、許可無くネット上にアップすることがないように、取扱いには十分ご配慮ください。